

北海道観光入込客数調査報告書

平成13年度

観光入込客数調査の概要	
1 観光入込客数(実人数)	1頁
来道観光客に関する調査の概要	4頁
訪日外国人の来道者数に関する調査の概要	
1 訪日外国人の来道者数(実人数)	5頁
2 訪日外国人の来道宿泊者数(延べ人数)	6頁

資料編

《観光入込客数調査関係》	
1 圏域別観光入込客数(延べ人数)	10頁
2 観光入込客数(実人数)	10頁
3 圏域別・月別観光入込客数(延べ人数)	11頁
4 季節別・月別観光入込客数(延べ人数)の構成比	12頁
5 季節別・月別観光入込客数(延べ人数)の前年同期比	14頁
6 市町村別・月別観光入込客数(延べ人数)	15頁
《訪日外国人来道者数調査関係》	
1 月別・国別訪日外国人宿泊者数(延べ人数)	52頁
2 宿泊施設別・国別訪日外国人宿泊者数(延べ人数)	52頁
3 支庁別・国別訪日外国人宿泊者数(延べ人数)	52頁
4 季節別・月別訪日外国人宿泊者数(延べ人数)の構成比	56頁
5 季節別・月別訪日外国人宿泊者数(延べ人数)の前年同期比	57頁
6 市町村別・月別訪日外国人宿泊者数(延べ人数)	58頁
7 市町村別・国別訪日外国人宿泊者数(延べ人数)	63頁

平成14年7月

北海道経済部観光振興課

北海道観光入込客数調査の内容と留意事項

1 観光入込客数調査について

本調査は、全国観光統計基準により道が定めた「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、道内212市町村が調査を行った結果を集計したものです。

2 調査内容

(1) 観光入込客数

ア 観光入込客数【実人数】

道内212市町村の観光入込客数や観光動態調査などにより推計した北海道における観光入込客の実人数

実人数とは： 1人の観光客が1回の旅行で、5市町村を訪問している場合でも、1人と数える。

イ 観光入込客数【延べ人数】

道内212市町村の観光入込客数を集計した観光入込客の延べ人数

延べ人数とは： 市町村の実人数の単純合計
〔1人の観光客が1回の旅行で、5市町村を訪問している場合は、5人と数える。〕

(2) 来道観光客数

平成13年度の交通機関（航空機、フェリー、鉄道）の下り便の輸送実績を基に「来道観光客動態調査」などにより推計した来道観光客の実人数。

(3) 訪日外国人来道者数

平成13年度に、北海道を訪れた外国人について、「宿泊施設調査」や「動態調査」などから推計した訪日外国人来道者数の実人数。

3 利用上の留意事項

- (1) 今回の調査は、平成13年度（H13.4～H14.3）を基に行っており、「春」は4・5月、「夏」は6月～9月」として、取り扱っております。
- (2) 市町村ごとの観光入込客数調査は、実人数を推計していますが、「支庁の計」、「圏域の計」は延べ人数となっております。
- (3) 平成11年度より全道212市町村が調査を行っております。
- (4) 数字は、四捨五入のため合計が合致しない場合があります。
- (5) 構成比は人単位で計算しております。
- (6) 平成13年度上期（4月～9月）の数値は、一部市町村において訂正があったことから修正しております。

観光入込客数調査の概要

1 観光入込客数（実人数）

道では、道内212市町村が実施している「観光入込客数調査」と道が実施している「観光客動態調査」を基に観光入込客数の実人数を推計しています。

平成13年度の観光入込客総数（実人数）を調査結果から推計すると5,041万人となり、前年度に比べ3.7%の増加となっております。

景気低迷による個人消費の伸び悩みや夏季の天候不順、米国同時多発テロ事件の影響による旅行の手控えなどマイナス要因があるものの、有珠山噴火の影響も薄れ、積極的なプロモーション活動の効果もあって、前年度比で3.7%の増加（有珠山噴火前の前々年度比で2.1%の減少）となっております。

これを道外・道内客別にみると、道外客は627万人（構成比12.4%）で前年度に比べ5.3%の増加となっており、道内客は4,414万人（構成比87.6%）で前年度に比べ3.5%の増加となっております。

また、日帰り・宿泊別では、日帰り客は3,507万人（構成比69.6%）、宿泊客は1,535万人（構成比30.4%）となっております。

平成13年度観光入込客（実人数）

区 分	観光入込客数	構 成 比	左 の 内 訳	
			日 帰 り 客	宿 泊 客
道 外 客	627万人	12.4%	3万人	624万人
構 成 比	100.0%		0.5%	99.5%
12年度対比	105.3%		104.8%	105.3%
11年度対比	98.8%		99.1%	98.8%
道 内 客	4,414万人	87.6%	3,504万人	911万人
構 成 比	100.0%		79.4%	20.6%
12年度対比	103.5%		103.3%	104.4%
11年度対比	97.8%		97.9%	97.6%
合 計	5,041万人	100.0%	3,507万人	1,535万人
構 成 比	100.0%		69.6%	30.4%
12年度対比	103.7%		103.3%	104.7%
11年度対比	97.9%		97.9%	98.1%

季節別

区 分	春	夏	上期計	秋	冬	下期計	合 計
観光客入込数(実人数)	734万人	2,629万人	3,363万人	641万人	1,037万人	1,678万人	5,041万人
構 成 比	14.6%	52.2%	66.7%	12.7%	20.6%	33.3%	100.0%
12年度対比	113.5%	103.8%	105.0%	96.9%	101.6%	99.7%	103.7%
11年度対比	98.1%	98.0%	98.0%	95.0%	99.7%	97.8%	97.9%

千人以下四捨五入のため、合計が合致しない場合があります。
構成比は人単位で計算しています。

【参 考】

観光入込客数（延べ人数）

1 総 数

平成13年度の道内212市町村における観光入込客の総数は、延べ1億4,397万人で、前年度に比べ5.4%（732万人）の増となっております。

2 道外・道内客別

道外客は、4,514万人で前年度に比べ9.4%（389万人）の増、道内客は、9,882万人で前年度に比べ3.6%（343万人）の増となっております。

3 日帰り・宿泊客別

日帰り客は、1億1,488万人で前年度に比べ5.5%（595万人）の増、宿泊客は、2,909万人で前年度に比べ4.9%（137万人）の増となっております。

【平成13年度観光入込客数（延べ人数）】

区 分	観光入込客数	12年度対比	増 減 数	構 成 比	11年度対比
212市町村総数	14,397万人	105.4%	732万人	100.0%	96.4%
道外客	4,514万人	109.4%	389万人	31.4%	93.7%
道内客	9,882万人	103.6%	343万人	68.6%	97.6%
日帰り客	11,488万人	105.5%	595万人	79.8%	96.1%
宿泊客	2,909万人	104.9%	137万人	20.2%	97.5%

4 月別・季節別

月別にみると、10月以外の月において前年を上回っております。

季節別にみると、前年度に比べ春は14.8%の増、夏は5.0%の増、秋は0.7%の減、冬は4.1%の増となっております。

【月別・季節別観光入込客数（延べ人数）】

（万人：％）

区 分	春		夏				上期計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
月 別	695	1,402	1,408	2,035	2,435	1,543	9,519
構 成 比	4.8	9.7	9.8	14.1	16.9	10.7	66.1
12年度対比	119.1	112.8	109.6	103.2	103.4	106.3	107.0
11年度対比	100.5	95.1	97.0	94.5	91.7	97.8	95.2
季 節 別	2,097		7,422				9,519
構 成 比	14.6		51.6				66.1
12年度対比	114.8		105.0				107.0
11年度対比	96.9		94.7				95.2

区 分	秋		冬				下期計	年間合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
月 別	1,228	653	603	778	888	728	4,878	14,397
構 成 比	8.5	4.5	4.2	5.4	6.2	5.1	33.9	100.0
12年度対比	97.4	103.1	103.1	102.1	106.9	103.9	102.2	105.4
11年度対比	91.8	97.5	104.2	104.4	100.1	101.6	98.8	96.4
季 節 別	1,881		2,997				4,878	
構 成 比	13.1		20.8				33.9	
12年度対比	99.3		104.1				102.2	
11年度対比	93.7		102.4				98.8	

5 圏域別

圏域別にみると、全圏域で前年度を上回っております。

【圏域別観光客入込客数（延べ人数）】

圏域別	観光客入込客数	12年度対比	増減数	構成比	11年度対比
道 央	7,745万人	106.9%	500万人	53.8%	95.8%
道 北	2,201万人	101.0%	23万人	15.3%	99.2%
道 南	1,472万人	108.3%	113万人	10.2%	98.9%
オホーツク	1,140万人	104.3%	47万人	7.9%	95.1%
釧路・根室	994万人	104.7%	44万人	6.9%	95.0%
十 勝	846万人	100.6%	5万人	5.9%	93.8%
合 計	14,397万人	105.4%	732万人	100.0%	96.4%

【圏域別の状況】

- ・道 央： 有珠山の影響を大きく受けた当該圏域は、施設の新設、イベントによる入込増などにより、前年度を上回ったものの、噴火影響が十分に払拭されず、噴火前の平成11年度の水準までは回復していない状況となっております。
- ・道 北： S Lブームの沈静化、天候不順などマイナス要因があったものの、利尻・礼文の入込増や観光施設の新設などにより、前年度を上回っており、平成11年度の水準までほぼ回復してきております。
- ・道 南： 有珠山の影響を受けた当該圏域は、道路網の回復、国際チャーター便の増加、イベント時の好天などにより、前年度を上回り、噴火前の平成11年度の水準までほぼ回復してきております。
- ・オホーツク： 花のイベントによる入込増、流水観光の好調などにより、前年度を上回ったものの、平成11年度の水準までは回復していない状況となっております。
- ・釧路・根室： S L運行やオホーツク圏の流水観光と一体となったツアーによる入込数の増、国際チャーター便の増加などにより、前年度を上回っているものの、平成11年度の水準までは回復していない状況となっております。
- ・十 勝： 冬季の国体等の開催などのプラス要因はあったものの、夏場の天候不順や各種イベントの中止により、ほぼ前年並の状況となっております。

来道観光客に関する調査の概要

1 概況

平成13年度の交通機関（航空機・フェリー・鉄道）の下り便の輸送実績を基に推計した来道観光客数は、627万人となっており、前年度に比べ5.3%の増となっております。

季節別にみると、夏（6月～9月）が344万人で全体の54.9%を占め、次いで、冬（12月～3月）が132万人（構成比21.0%）、春（4月～5月）が80万人（同12.7%）秋（10月～11月）が71万人（同11.4%）の順となっております。

2 交通機関別の状況

平成13年度の来道観光客数を交通機関別にみると、航空機が520万人（構成比82.9%）と最も多く、次いで、フェリーが64万人（同10.2%）、鉄道が43万人（同6.9%）となっております。

前年度と比べると、航空機は6.1%、フェリーは1.6%、鉄道は1.8%上回る結果となっております。

平成13年度来道観光客数（交通機関別・季節別）

区分	合計	構成比	春	夏	秋	冬
合計	627万人	100.0%	80万人	344万人	71万人	132万人
季節別構成比	100.0%		12.7%	54.9%	11.4%	21.0%
12年度対比	105.3%		113.2%	105.7%	98.0%	104.1%
11年度対比	98.8%		92.7%	99.3%	93.7%	104.9%
航空機	520万人	82.9%	62万人	281万人	60万人	116万人
季節別構成比	100.0%		11.9%	54.1%	11.6%	22.4%
12年度対比	106.1%		114.4%	106.5%	99.8%	104.6%
11年度対比	99.8%		90.5%	100.1%	94.5%	104.6%
フェリー	64万人	10.2%	9万人	43万人	5万人	7万人
季節別構成比	100.0%		14.8%	66.6%	7.1%	11.5%
12年度対比	101.6%		101.9%	102.4%	94.1%	101.2%
11年度対比	98.3%		100.9%	95.7%	97.6%	112.3%
鉄道	43万人	6.9%	8万人	20万人	7万人	8万人
季節別構成比	100.0%		19.3%	46.7%	15.0%	19.0%
12年度対比	101.8%		118.9%	102.0%	86.2%	100.9%
11年度対比	96.3%		101.6%	96.2%	84.4%	102.7%

訪日外国人来道者数に関する調査の概要

1 訪日外国人来道者数（実人数）

（1）概況

平成13年度の訪日外国人来道者数は、実人数で23万6,100人で、前年度に比べ14.3%の増加となっております。

このうち、アジア地域からの来道者は、202,550人で前年度に比べ22.3%増加していますが、アジア以外の地域（不明含む）からの来道者は、33,550人で前年度に比べ14.1%の減少となっております。

（2）地域別

地域別にみると、台湾が11万9,450人（前年度対比8.9%増、構成比50.6%）ともっとも多く、次いで、中国（香港）が4万5,900人（同56.1%増、19.4%）、韓国が、27,850人（同39.9%増、11.8%）の順となっております。

台湾 訪日観光客が減少する中で、北海道への人気が依然として高いことにより、前年度に比べ増加となっております。

中国(香港) 北海道の冬に対する人気が高い中で、昨年12月からの定期便の再開や冬季におけるチャーター便の運航などにより、前年度に比べ大きな伸びとなっております。

韓国 夏季を中心にチャーター便を利用したツアーが多数実施されたことなどにより、前年度に比べ大きな伸びとなっております。

中国 一昨年9月の訪問団体観光ビザの一部解禁などにより、前年度に比べ増加となっております。

【平成13年度訪日外国人来道者数（実人数）】

（単位：人 %）

区 分		ア ジ ア						ヨーロッパ		北 米		中南米	アフリカ	オセアニア	不明	合計	
		中国	韓国	台湾	中国(香港)	シンガポール	その他	小計	ロシア	その他	米国						カナダ
春季	13年度	500	1,750	13,200	3,000	200	500	19,150	600	850	800	100	50	150	450	22,200	
	12年度	200	1,400	9,800	1,400	150	300	13,250	750	900	900	50	50	100	700	16,750	
	11年度	200	1,900	12,700	1,200	100	250	16,350	700	500	900	50	50	150	2,300	21,050	
(4~5月)	12年度対比	250.0	125.0	134.7	214.3	133.3	166.7	144.5	80.0	94.4	88.9	200.0	100.0	100.0	150.0	64.3	132.5
	11年度対比	250.0	92.1	103.9	250.0	200.0	200.0	117.1	85.7	170.0	88.9	200.0	100.0	100.0	100.0	19.6	105.5
夏季	13年度	1,300	16,750	41,700	8,100	300	1,600	69,750	2,900	3,250	3,100	400	200	250	650	84,500	
	12年度	1,100	10,900	42,400	4,500	250	1,850	61,000	2,550	3,250	3,100	400	350	200	950	76,150	
	11年度	800	9,000	48,500	4,400	350	1,050	64,100	2,700	2,700	3,200	500	250	200	1,100	80,350	
(6月~9月)	12年度対比	118.2	153.7	98.3	180.0	120.0	86.5	114.3	113.7	100.0	100.0	100.0	57.1	125.0	68.4	92.0	111.0
	11年度対比	162.5	186.1	86.0	184.1	85.7	152.4	108.8	107.4	120.4	96.9	80.0	80.0	125.0	59.1	71.4	105.2
秋季	13年度	700	2,750	17,200	4,000	150	650	25,450	1,400	950	1,050	200	100	50	200	30,800	
	12年度	400	2,550	20,500	2,900	150	1,050	27,550	1,100	1,950	1,750	150	150	100	1,900	34,800	
	11年度	300	2,900	20,900	1,800	200	450	26,550	1,550	1,400	1,150	150	100	150	2,050	33,200	
(10~11月)	12年度対比	175.0	107.8	83.9	137.9	100.0	61.9	92.4	127.3	48.7	60.0	133.3	66.7	50.0	133.3	73.7	88.5
	11年度対比	233.3	94.8	82.3	222.2	75.0	144.4	95.9	90.3	67.9	91.3	133.3	100.0	50.0	133.3	68.3	92.8
冬季	13年度	1,400	6,600	47,350	30,800	900	1,150	88,200	1,200	1,750	2,000	250	100	50	1,050	98,600	
	12年度	700	5,050	37,000	20,600	850	1,600	65,800	1,700	3,250	2,600	450	100	50	2,950	78,900	
	11年度	800	4,000	38,800	13,400	550	1,000	58,550	1,450	2,600	2,100	300	100	50	1,500	69,300	
(12月~3月)	12年度対比	200.0	130.7	128.0	149.5	105.9	71.9	134.0	70.6	53.8	76.9	55.6	100.0	100.0	35.6	200.0	125.0
	11年度対比	175.0	165.0	122.0	229.9	163.6	115.0	150.6	82.8	67.3	95.2	83.3	100.0	100.0	70.0	150.9	142.3
合計	13年度	3,900	27,850	119,450	45,900	1,550	3,900	202,550	6,100	6,800	6,950	950	450	400	2,050	9,850	236,100
	12年度	2,400	19,900	109,700	29,400	1,400	4,800	167,600	6,100	9,350	8,350	1,050	650	400	4,150	8,950	206,600
	11年度	2,100	17,800	120,900	20,800	1,200	2,750	165,550	6,400	7,200	7,350	1,000	500	400	2,900	12,600	203,900
	12年度対比	162.5	139.9	108.9	156.1	110.7	81.3	120.9	100.0	72.7	83.2	90.5	69.2	100.0	49.4	110.1	114.3
	11年度対比	185.7	156.5	98.8	220.7	129.2	141.8	122.3	95.3	94.4	94.6	95.0	90.0	100.0	70.7	78.2	115.8
13年度前年別構成比		1.7	11.8	50.6	19.4	0.7	1.7	85.8	2.6	2.9	2.9	0.4	0.2	0.2	0.9	4.2	100.0

2 訪日外国人来道宿泊者数（延べ人数）

（１）概況

平成13年度の訪日外国人宿泊者数をみますと、延べで76万2,531人泊で、前年度に比べ15.2%の増加となっております。

（単位：人泊、%）

	ア ジ ア							ヨ ー ロ ッ パ					
	中国	韓国	台湾	中国(香港)	シンガポール	その他	小計	ロシア	イギリス	フランス	ドイツ	その他	小計
13年度	11,795	50,642	403,192	172,972	5,658	19,213	663,472	11,014	2,824	1,990	3,667	14,564	34,059
12年度	9,246	34,444	372,133	111,586	4,830	22,323	554,562	10,941	4,037	1,907	3,523	21,742	42,150
11年度	8,193	28,277	409,784	64,082	4,185	14,501	529,022	11,735	4,077	1,818	4,741	14,025	36,396
12年度対比	127.6	147.0	108.3	155.0	117.1	86.1	119.6	100.7	70.0	104.4	104.1	67.0	80.8
11年度対比	144.0	179.1	98.4	269.9	135.2	132.5	125.4	93.9	69.3	109.5	77.3	103.8	93.6

	北 米		中南米	アフリカ	オセアニア		不明	合計
	米国	カナダ			豪州	その他		
	13年度	24,806	3,283	3,967	5,968	5,274	1,709	19,993
12年度	29,816	3,789	4,470	5,382	5,730	1,872	14,303	662,074
11年度	26,479	3,876	4,922	5,561	3,927	1,287	20,034	631,504
12年度対比	83.2	86.6	88.7	110.9	92.0	91.3	139.8	115.2
11年度対比	93.7	84.7	80.6	107.3	134.3	132.8	99.8	120.7

（２）月 別

月別でみますと、4～8月、12月、2～3月で前年度に比べ増となっております。

【月別・季節別観光入込客数（延べ人数）】

（単位：人泊、%）

区 分	春			夏			上期計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
月 別	27,404	38,578	52,728	93,519	74,388	42,519	329,136
構成比	3.6	5.1	6.9	12.3	9.8	5.6	43.2
12年度対比	141.5	127.9	122.2	112.5	119.5	91.0	115.6
11年度対比	112.4	114.2	108.7	105.1	115.9	84.4	106.1
季節別	65,982			263,154			329,136
構成比	8.7			34.5			43.2
12年度対比	133.2			111.8			115.6
11年度対比	113.4			104.4			106.1

区 分	秋			冬			下期計	年間合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
月 別	62,661	43,841	82,375	62,203	142,138	40,177	433,395	762,531
構成比	8.2	5.7	10.8	8.2	18.6	5.3	56.8	100.0
12年度対比	87.6	91.7	137.0	71.2	189.0	114.0	114.9	115.2
11年度対比	81.2	131.5	161.1	204.2	131.2	192.7	134.9	120.8
季節別	106,502			326,893			433,395	
構成比	14.0			42.9			56.8	
12年度対比	89.2			126.8			114.9	
11年度対比	96.4			155.1			134.9	

(3) 圏域別

圏域別にみますと、すべての圏域で増加しており、中でも道南圏域が前年度に比べ33.5%、道北圏域が20.1%の増となっております。

(単位:人泊%)

	ア ジ ア							ヨ ー ロ ッ パ					
	中国	韓国	台湾	中国(香港)	シンガポール	その他	小計	ロシア	イギリス	フランス	ドイツ	その他	小計
道南	602	2,072	26,914	25,368	401	408	55,765	700	466	188	155	226	1,735
道央	9,066	41,330	213,784	125,920	4,054	11,628	405,782	3,474	1,700	1,384	2,480	10,904	19,942
道北	412	1,999	62,950	12,639	597	272	78,869	2,710	239	160	116	2,230	5,455
オホーツク	323	293	23,997	3,594	41	111	28,359	429	66	68	203	93	859
十勝	1,131	3,286	40,424	2,736	20	6,092	53,689	677	98	92	391	752	2,010
釧路・根室	261	1,662	35,123	2,715	545	702	41,008	3,024	255	98	322	359	4,058
合計	11,795	50,642	403,192	172,972	5,658	19,213	663,472	11,014	2,824	1,990	3,667	14,564	34,059

	北 米		中南米	アフリカ	オセアニア		不明	合計	12年度対	12年度	11年度対	11年度比
	米国	カナダ			豪州	その他						
	道南	1,862	153	58	4	175	81	2,232	62,065	133.5	46,489	262.6
道央	18,736	2,722	1,209	1,013	4,372	1,146	15,200	470,122	115.8	406,145	117.8	
道北	1,739	198	70	32	296	45	661	87,365	120.1	72,730	118.0	
オホーツク	599	80	12	14	31	104	937	30,995	104.4	29,684	115.3	
十勝	960	47	2,578	4,815	222	289	871	65,481	101.3	64,668	117.8	
釧路・根室	910	83	40	90	178	44	92	46,503	109.8	42,358	89.2	
合計	24,806	3,283	3,967	5,968	5,274	1,709	19,993	762,531	115.2	662,074	120.7	

(4) 市町村別

市町村別でみますと、札幌市が241,948人泊(前年度対比17.7%増)で最も多く、次いで、登別市65,186人泊(同11.5%減)以下上川町、壮瞥町、函館市の順となっております。

(5) 国別・市町村別

宿泊者数の多い上位国を市町村別にみますと、全体として、温泉地を抱える市町村が上位となっております。

札幌市は、北海道の主要都市であり、各地との交通アクセスが良いことなどから、各国とも上位となっていると思われます。

【宿泊延べ数の多い上位5ヶ国】

(単位：人泊、%)

順位	国名	宿泊延べ数	前年度対比
1	台湾	403,192	108.3
2	中国(香港)	172,972	155.0
3	韓国	50,642	147.0
4	アメリカ	24,806	83.2
5	中国	11,795	127.6

【訪日外国人宿泊延べ数の多い市町村】

(単位：人泊、%)

順位	市町村別	宿泊延べ数	前年度対比
1	札幌市	241,948	117.7
2	登別市	65,186	88.5
3	上川町	41,981	113.5
4	壮瞥町	37,949	107.6
5	函館市	35,012	108.9

【台湾の宿泊延べ数の多い市町村】

(単位：人泊、%)

順位	市町村別	宿泊延べ数	前年度対比
1	札幌市	102,222	120.5
2	上川町	36,827	105.4
3	登別市	33,468	70.7
4	阿寒町	30,849	103.9
5	壮瞥町	27,901	91.5

【アメリカの宿泊延べ数の多い市町村】

(単位：人泊、%)

順位	市町村別	宿泊延べ数	前年度対比
1	札幌市	13,583	87.7
2	函館市	1,716	74.4
3	千歳市	1,213	51.0
4	苫小牧市	931	62.0
5	旭川市	578	66.5

【中国(香港)の宿泊延べ数の多い市町村】

(単位：人泊、%)

順位	市町村別	宿泊延べ数	前年度対比
1	札幌市	75,483	135.6
2	登別市	19,270	103.9
3	虻田町	14,224	181.8
4	鹿部町	13,408	158.0
5	函館市	9,137	141.5

【韓国の宿泊延べ数の多い市町村】

(単位：人泊、%)

順位	市町村別	宿泊延べ数	前年度対比
1	札幌市	13,313	127.3
2	登別市	9,070	155.5
3	留寿都村	7,398	221.1
4	壮瞥町	6,492	171.4
5	新得町	1,672	114.1

【ロシアの宿泊延べ数の多い市町村】

(単位：人泊、%)

順位	市町村別	宿泊延べ数	前年度対比
1	札幌市	2,543	96.7
2	釧路市	1,660	106.3
3	稚内市	1,499	69.8
4	旭川市	1,117	356.9
5	根室市	1,022	152.3

資 料 編

《観光入込客数調査関係》

1	圏域別観光入込客数（延べ人数）	10頁
2	観光入込客数（実人数）	10頁
3	圏域別・月別観光入込客数（延べ人数）	11頁
4	季節別・月別観光入込客数（延べ人数）の構成比	12頁
5	季節別・月別観光入込客数（延べ人数）の前年同期比	13頁
6	市町村別・月別観光入込客数（延べ人数）	14頁

《訪日外国人来道者数調査関係》

1	月別・国別訪日外国人宿泊者数（延べ人数）	37頁
2	宿泊施設別・国別訪日外国人宿泊者数（延べ人数）	37頁
3	支庁別・国別訪日外国人宿泊者数（延べ人数）	38頁
4	季節別・月別訪日外国人宿泊者数（延べ人数）の構成比	41頁
5	季節別・月別訪日外国人宿泊者数（延べ人数）の前年同期比	42頁
6	市町村別・月別訪日外国人宿泊者数（延べ人数）	43頁
7	市町村別・国別訪日外国人宿泊者数（延べ人数）	46頁